

市町村名 土浦市

【介護予防教室の課題】

《認知症カフェ》

- ・ 当事者の参加が少ない
- ・ 開催場所・回数が少ない
(参加するための交通手段や、日程の都合がつかない)
- ・ 全ての参加者が楽しめる内容の検討
- ・ 相談支援につながらない
(相談件数が少ない)

《認知症予防教室》

- ・ 教室の前後（2ヶ月程度）で実施できる評価がない。

【課題改善策】

- ・ 周知・声かけの工夫
(現在の参加者の方からの口コミ等)
- 1 認知症地域支援推進員を含めた、認知症施策ワーキングチームの開催。
- 2 認知症カフェ代表者合同会議の開催。
1・2で話し合った改善策
認知症カフェ認証制度（H30年度～）
合同会議での意見交換
(H28年1回, H29年2回：内1回は予定)
相談場所の工夫

- ・ 短期間での認知機能の評価は難しい（できない）とのことで、研修受講後はそれまで実施していた集団式松井単語記憶テストではなく二重課題（かなひろいテスト）を実施するように変更した。

【実施した結果】

認知症カフェ認証制度（H30年度～）
それぞれの委託事業所で、意見交換した内容をもとに、創意工夫している。（相談場所の変更等）

- ・ 評価を実施することによる参加者の負担（精神的ストレス等）も軽減でき、実際に課題を行うことで二重課題についても理解していただけるようになった。

【介護予防教室の写真】



【介護予防教室 参加者からの声】

たくさんの人とお話ができるのが楽しい。
口コミや広報誌から、新規で参加する方が多い。
参加者自身からの提案もある。
このような事業を多くの場所で開催してほしい

友達が増えた。興味の幅が広がった。
生活に取り入れられるようなことが多く学べた。

【スタッフからの声】

気軽に楽しく話ができる場としていきたい。
地域のリーダー（代表者）に参加していただいて、その方から、地域に参加の呼びかけを行ってほしい

今後も多くの方に参加していただけるよう、実施内容や周知の方法等工夫していきたい。